

“地上の星” 誕生から100年 プラネタリウムの歴史と現在

2023年は近代的なプラネタリウムが誕生して100周年。現在のプラネタリウムは、星の位置や動き、惑星の運行を正確に再現するだけでなく、太陽系を俯瞰したり、宇宙の大規模構造の中を進んだり、最新の宇宙像を映し出すことができます。

誕生から100年……プラネタリウムは世界中に広がり、日本は世界に名だたるプラネタリウム大国となりました。

本展では、これまでの1世紀にわたるプラネタリウムの歩みと、芸術的ともいえるプラネタリウムのしくみを紹介します。皆さんにとって、プラネタリウムが今以上に身近な存在になれば幸いです。



プラネタリウム
100周年

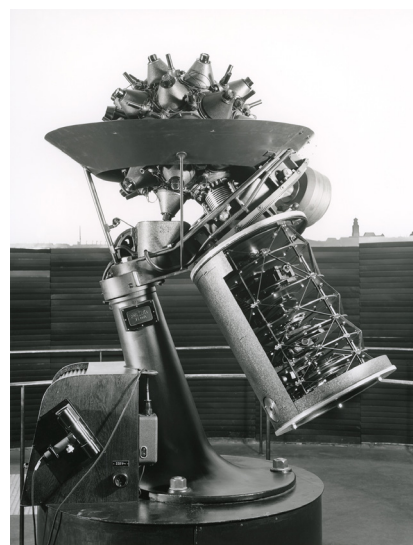
★特別展開連行事★

全国一斉 プラネタリウム100周年 記念イベント

秋期特別展の展示解説+プラネタリウムドームでの特別投影です。特別投影では、世界からのメッセージやオリジナル映像を交えつつ、プラネタリウムが誕生した100年前の星空を投影します。日本各地のプラネタリウム、およびプラネタリウム誕生の地・ドイツとも中継をつなぐスペシャルイベントです。

- 日時：10月21日(土) 午後6時～8時
- 場所：博物館1階特別展示室および3階プラネタリウム室
- 定員：30名(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)
- 申込：往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入、1枚につき2名)、または博物館ホームページの応募フォームから申込(5ページ下のQRコードもご利用ください)
- 締切：往復はがき：10月9日(月・祝) 当日消印有効
Webフォーム：10月11日(水)

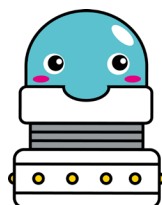
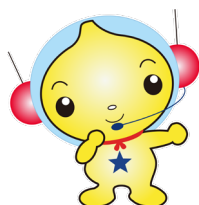
世界最初のプラネタリウム ツァイス |
Credit : Deutsches Museum



情報コーナー 全国プラネタリウム大集合!

1月8日(月・祝)まで

特別展に先行してオープンする“サテライト展示”。プラネタリウム大国・日本の多種多様なプラネタリウムの投影機を写真で紹介し、プラネタリウム館にまつわるオリジナルキャラクターやグッズ、プラネタリウムが登場する“作品”を紹介するコーナーも。ぜひご覧ください。



◀全国のプラネタリウムを彩る キャラクターたち

左からひよんたん(伊丹市こども文化科学館)、ぴよん太(広島市こども文化科学館)、ハロット(釧路市こども遊学館)